

行こうよ、奥見

善光寺門前には

古い神社やお寺

老舗やおしゃれな店がいろいろあって

行ったことも 食べたことも

あったかもしれない

でも そういえば

おき方さんと話したことはなかったし

神社の奥の神具も

あの店の暖簾をつかった染物屋も

かつをぶしが並んでいた老舗のことだって

知らないことはたくさんある

このまちの奥には

まだまだ きっと

おもしろいことが詰まっている



スケジュール 2026年10月3日(土)

赤沼・倉石コース

10:00 受付開始

10:15 説明

10:30 出発

13:00 食事

鈴木コース

15:50 受付開始

16:00 説明

16:30 出発

18:00 食事

20:00 解散

料金

	<一般>	<U40>
鈴木コース	¥6,000	¥5,000
赤沼コース	¥4,000	¥3,000
倉石コース	¥4,000	¥3,000



◎昼食代込み

◎きもの着付け無料（要予約）

◎きものレンタル無料（要予約／協力：たちばな）

※クリーニング代 1,650円別途

予約・問合せ

定 員：各コース10名 ※要予約・先着順

予約開始：9月15日(火) 10時～

[R-DEPOT]

026-219-2280 (10時～16時／月休み)

主催

NUPRI(長野都市経営研究所)

長野オリンピックに端を発した民間のまちづくり団体。
"長野のまち"をより活性化させるべく様々な提言・実践
活動を行っています。

R-DEPOT

長野の通信の中心だった元NTT電報局舎の建物を活用し、
もの・こと・ひとを今に繋いでいくことを目指し、古道
具・カフェ・宿・イベントの事業をしています。

まちの奥見 — 秋 — 10月3日



ミナト〜花遊歩 鈴木土地(株) 鈴木隆治 の気になる 興

この界隈で生まれて育って58年。
まちの興見の前身「花遊歩」の発起人。
顔なじみのツテを駆使して興に迫る！

著物ねえさん Cooking Location 赤沼真知子 の気になる 興

著物と食とアジア文化とあれこれ。
ライフワークをアクティブにこなす
飽くなき好奇心が今日もゆく！

まちなみオッ (株)マイルーム 倉石智典 の気になる 興

空き家と大家を訪ね回りと興の賢人。
古地図と妄想は天下一品。
リアル仕事現場なこの界隈を語る！



往生院

「権堂」の語源の寺院。境内には芸事の神として遊郭の人々から信仰された「宇賀弁財天社（善光寺七福神の石柱）」も。歴史マニアの「つばめ長電タクシー」滝沢副社長

をゲスト講師に、マル秘スポットにも寄り道します。



つばめ長電タクシー
滝沢洋将副社長

ます栄

昭和初期に創業。お座敷で三味線の音色とともに芸子が舞った、権堂で唯一現存する高級料亭。滝澤功社長のご案内で、お座敷などを見学させていただきますお茶休憩します。



かよう亭

「ます栄」三代目の太郎ちゃんが営む焼鳥割烹。水炊きや鍋も美味。新鮮な鶏肉をこの道40年のおやじさんの焼きで味わう「焼鳥弁当」を、お座敷で椅子に座って召し上がれ！

Rumor (ルーモア)

権堂で言わずと知れた老舗高級ラウンジ。財界人が集う上質で落ち着いた空間で、食後の一杯を。真奈美ママの計らいで営業時間前に特別にお邪魔します。

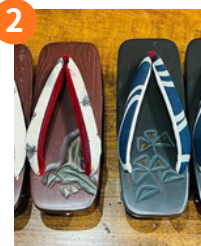


山本写真機店

創業90年の老舗カメラ店。アンティークカメラ、ライカのことならお任せ！全国からファンが相談や買付に来るそう。お店の奥には何やらとんでもないお宝も。若者に人気のカメラや、写真の歴史、海外からのお客さんの面白話が聞けます。

トヨタ履物店

下駄草履ってどこで買えるの？ 現在なんと市内で二軒になってしまった履き物専門店では、お好みの台と鼻緒を選んでオリジナルの一足を作ることができます。「台」「天」「歯」「すげる」これらの用語がわかるあなたはかなりツウ。



加藤鯉店

「鯉」といったらこちらのお店。鰻、信州サーモン、鮎など”川魚”が素晴らしいラインナップで、長らく地域に愛されてきた老舗です。「伝承煮」や「鯉こく」、食べたことありますか？ 新レシピにも挑戦し続ける社長。秋葉神社との意外な関係のお話しにも乞うご期待。

蓮華院

本田善光氏による創建。戸隠神社九頭龍社のかってのご本尊が祀られています。こちらの宿坊で一つ一つの食材の意味をしながら精進料理を味わい、お腹も心も満たしましょう。

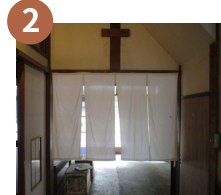


犀北館

泊まらなくても行っていたきたい！1890年に開業し、国内外の要人を迎えてきた老舗ホテル。創業130年を記念して作庭された、重森青氏による枯山水の「重森庭園」を間近で堪能します。

一棟貸宿 飾屋山口

かつて、まちの税金の半分を支えるほど活気に溢れる問屋街だった西町。江戸時代から5代続く「ふるいにかける」道具を作っていた店舗兼住居を改修して、一棟貸し宿に生まれ変わった建物内部を特別に奥見します。



武井神社

「妻科神社」「湯福神社」と並び、「善光寺と深く関わり特に格式が高い」とされる「善光寺三社」のひとつ。創立は692年頃とされていて、19ヶ町の氏子に親しまれてきた神様。拝殿に上がり迫力の大絵馬を奥見します。

門前茶寮 彌生座

百畳を超えるお寺の畳を一晩で替えるほどの仕事を請け負っていた、元畳問屋の建物を再生。畳問屋の面影を残す趣のある空間で、信州牛などの地元食材を生かしたせいろ蒸し料理をじっくりいただきます。

